

伊勢・三河湾貧酸素情報 (R 1 - 4号)

令和元年6月27日

愛知県水産試験場 漁場環境研究部

令和元年6月25日に三河湾において貧酸素水塊の調査を実施しました。その結果は下記のとおりです。

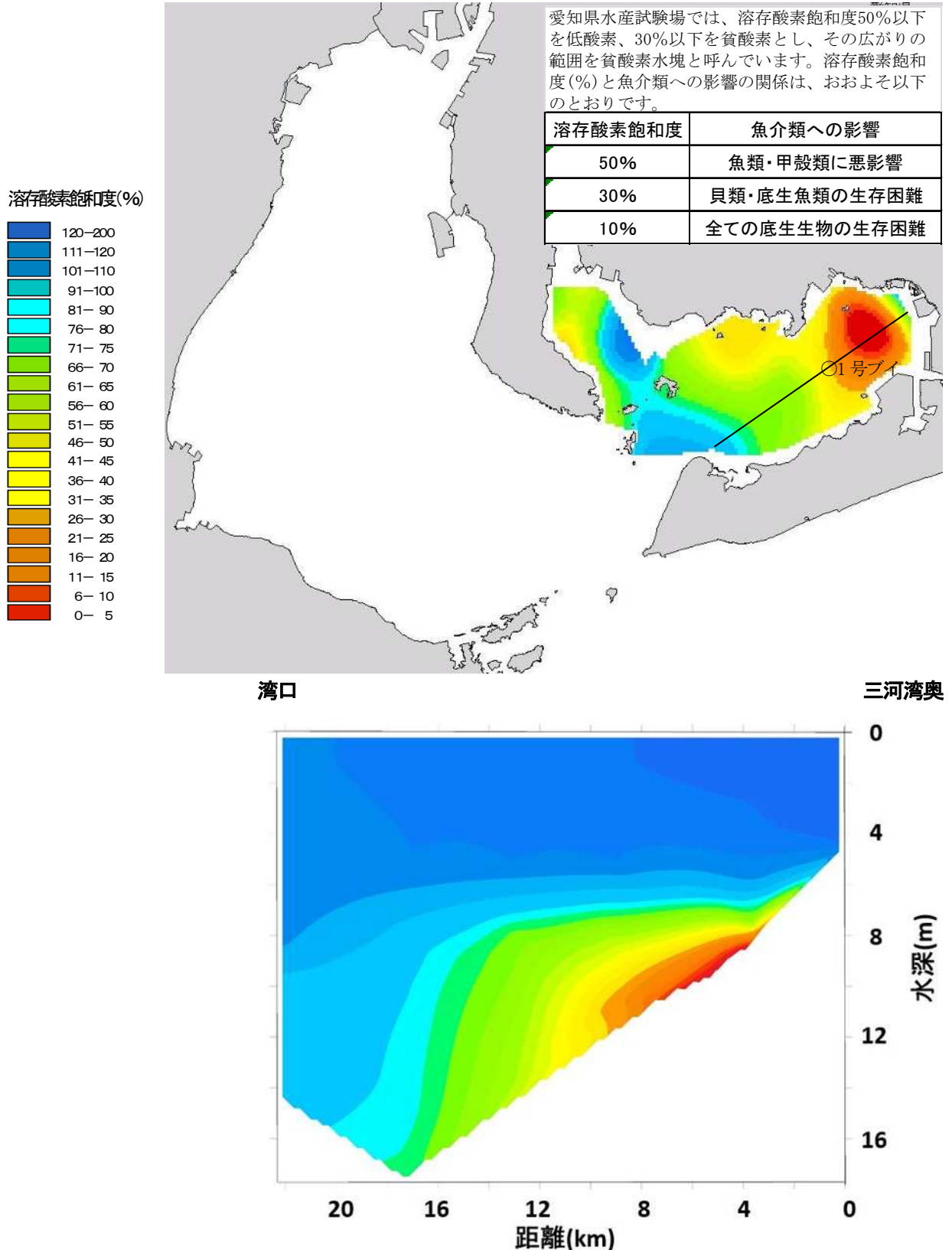


図1 三河湾（6月25日）底層の溶存酸素飽和度の分布（上図）及び上図直線部分の鉛直分布（下図）
 (愛知県「へいわ」調査)

三河湾

6月25日の調査結果を図1に示しました。渥美湾の湾奥部で貧酸素水塊が確認されました。

三河湾海況自動観測ブイ1号ブイ（蒲郡沖）では、6月15日に低気圧が通過した影響で、底層の貧酸素水塊は一時的に解消しましたが、19日から徐々に溶存酸素飽和度が低下している様子が観測されました(図2)。

台風が発達すると予想されている熱帯低気圧の通過にともない、貧酸素水塊は一時的に縮小するものの、その後の成層の発達により、底層では再び貧酸素水塊が拡大すると考えられます。

表1 調査時の水温・塩分

	水温(°C)	塩分
表層	23.1~25.8	27.2~31.6
底層	20.5~23.8	31.0~33.0

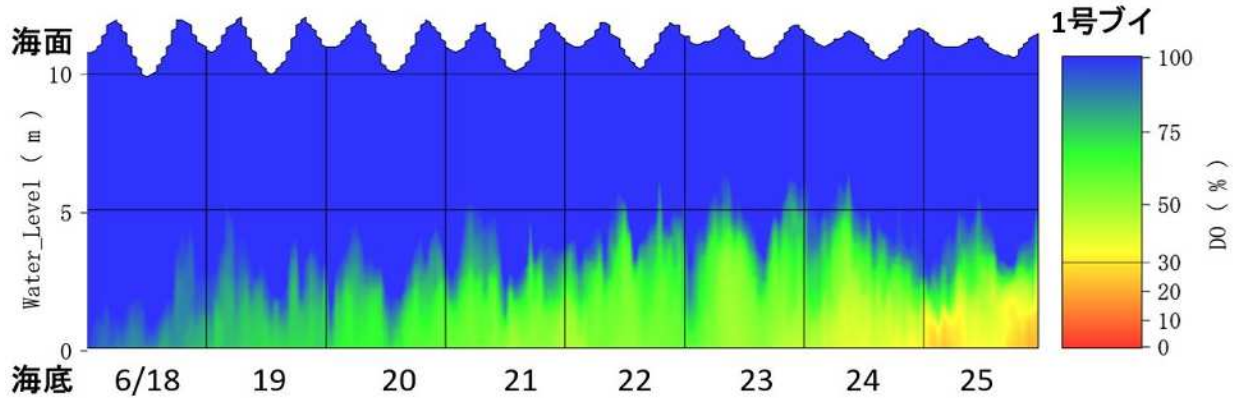


図2 溶存酸素飽和度 (DO) の経時変化 (三河湾海況自動観測ブイ1号ブイ)

参考

前回調査時の底層の溶存酸素状況 (図3)

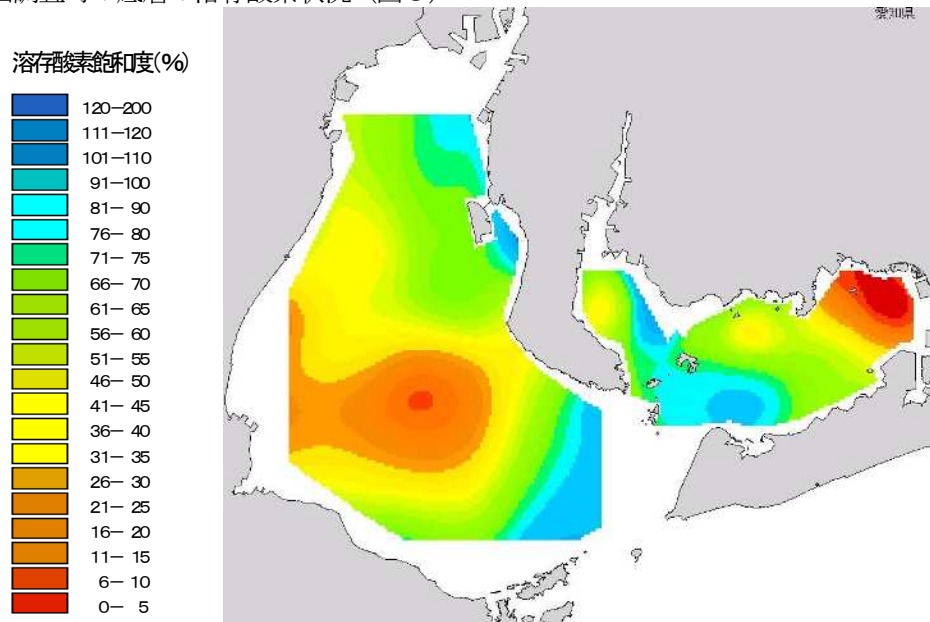


図3 令和元年6月20、21日 (伊勢湾)、6月13日 (三河湾)